

目標項目	重点的取組	問	具体的な取組内容 (指標)	教員 肯定的回答	保護者 肯定的回答	児童 肯定的回答	学校自己 評価	改善策の要点	学校評議員 評価	備考 R7.7結果
学校経営 教育課程	学校教育目標	①	広く国際社会に生きる人間として、一人ひとりの個性を生かしながら、豊かな人間性と創造力を身に付け、たくましい行動力をそなえた心身共に健全な児童を育成する	90.9	90.3	87.5	A	引き続き充実に努める	A	A
	目指す 子ども像	②	主体的・創造的に探究する子【探究する子】	90.9	86.1	86.8	A	引き続き充実に努める	A	A
		③	豊かな人間性をみがく子【心みがく子】	100.0	86.1	86.7	A	引き続き充実に努める △職員～児童の差13.3P ※児童の姿の見取り価値付け	A	A
		④	たくましい行動力のある子【リーダーシップのある子】	100.0	83.3	86.1	A	引き続き充実に努める △職員～児童の差13.9P ※児童の姿の見取り価値付け	A	A
	本年度の重点目標 (新規)	⑤	いつでもどこでも探究する子	90.9	77.8	87.5	A	引き続き充実に努める ○児童の自覚が高まる+10.9P △保護者への説明・周知に課題 ※学校だよりや電子連絡帳活用	A	A
学力向上 プロジェクト	主体的な探究力の育成	⑥	本、iPad、地域資源を活用し、	81.8	74.1	88.9	A	引き続き充実に努める	A	A
	探究活動と思考力	⑦	朝の時間や宿題での知識・技能の他探究スキルの計画的なレベルアップ	90.9	82.0	88.3	A	引き続き充実に努める ○職員の取組が進む+20.9P	A	A
	英語教育	⑧	OXFORDのテキストやオンラインを活用した授業や集会等の実践的な英語学習	90.9	59.7	82.4	B	○児童の肯定的反応増加+3.5P △保護者の肯定反応減少-10.8 ※授業、英語集会、英語の日等英語文化を広げる工夫と広報	B	B
豊かな心 プロジェクト	縦割り班活動	⑨	縦割り班集会 縦割り班清掃	81.8	95.9	76.5	A	引き続き充実に努める △保護者～児童差19.4P ※縦割り班活動の改善・充実	A	A
	全校朝礼・集会	⑩	気持ちの良い挨拶の励行 気持ちの伝わる言葉遣い	90.9	70.8	89.0	A	引き続き充実に努める △職員・児童～保護者差約20P ※「すみそあじ」を学校限定から地域家庭での取組へ工夫	A	B
	いじめ不登校対策	⑪	生活のさまじりの徹底 (携帯持ち込み含む) いじめのない集団作り	72.8	91.6	91.9	A	引き続き充実に努める △職員～児童差19.1P ※日常、未然防止の活動を実施	A	A
		⑫	児童情報の共有と迅速で組織的な対応	90.9	83.3	67.4	A	引き続き充実に努める △職員～児童差23.5P ※職員の児童からの信頼を増す	A	A
体力向上 プロジェクト	安全・体育的活動	⑬	付けたい力を明確にした行事の計画と安全な実施 非常時に備えた避難訓練	81.9	95.9	92.7	A	引き続き充実に努める △職員～児童差20.1P	A	A
	感染症対策	⑭	意図的計画的な学級活動の実施と、諸行事・日常でのリーダーシップ育成	90.9	85.9	93.3	A	引き続き充実に努める	A	A
	健康データ共有	⑮	食物アレルギー他健康データ共有と確認・活用 栄養士と連携した食育や健康指導	81.8	94.5	66.2	A	引き続き充実に努める △職員～児童差11.7P ※心配なことを、担任をはじめ、校内の先生やSCに気安く相談できる雰囲気作り	A	B
その他 学校運営 学校管理	教員研修	⑯	探究科の創設 iPad等ICTとノートの両輪 本、図書館、電子書籍活用	81.8	70.9	86.8	B	△保護者の理解 △保護者～児童差15.9P ※探究科の趣旨、児童の学びの価値を保護者に伝える工夫	B	B
	家庭との連携	⑰	便り、通信等の発行 スマート連絡帳等の連絡 iPad個人購入や携帯の学校持込についての連携	90.9	84.8	72.1	A	引き続き充実に努める △職員～保護者児童差18.8P ※児童向けの発信の工夫	A	A
	地域との連携	⑱	探究科の学習対象整理、地域人材活用 探検、遠足、宿泊、見学等	72.8	86.1	89.0	A	引き続き充実に努める △職員～児童差P ※探究をNET検索や本に留めない ※外部人材活用や校外学習充実	A	B
	幼稚園等との連携	⑲	法人4園とのワンダフルデー オープンスクール2回 学校見学、園訪問対応	91.0	88.9	94.1	A	引き続き充実に努める △架け橋カリキュラム作成	A	A
	大学との連携	⑳	英語・図書館・数学・家庭、教育実習 幼教センター関係 食育プロジェクト	90.9	80.5	86.9	A	引き続き充実に努める ○公開授業、自由研究で、職員と大学との連携が進んだ	A	B
	環境整備	㉑	GP予算での実証的研究 80周年記念行事準備開始	90.9	88.9	90.5	A	引き続き充実に努める ○大型モニター、電子書籍等環境整備が進んでいる	A	A
	安全点検	㉒	毎月の安全点検実施	100.0	93.1	92.6	A	引き続き充実に努める	A	A

A:80~100  
B:60~80  
C:40~60  
D:0~40  
(%)